

ご縁を通じて能美市をPR
観光大使・特使市にゆかりの9名新たに委嘱

このほど、囲碁プロ棋士の寺田柊汰さんや九谷焼作家の武腰敏昭さん、福島武山さんを委嘱しました。現在、元大リーガー松井秀喜さんが名誉観光大使、リオデジャネイロ五輪の競泳銅メダリスト小堀勇氣選手など19名が観光大使、関東能美市の会の南正久会長など14名に観光特使を委嘱しており、今回追加した9名と合わせ43名になりました。

個々のご縁から能美市を発信していただき、能美市の知名度向上と交流人口拡大につながることを期待しています。

	氏名＜敬称略＞	委嘱日
大使	寺田 柊汰（囲碁プロ棋士）	平成31年4月1日
	武腰 敏昭（九谷焼作家）	令和元年5月1日
	福島 武山（九谷焼作家）	令和元年5月1日
	武腰 潤（九谷焼作家）	令和元年5月1日
	加々美 淳（ミュージシャン、作曲家）	令和元年5月1日
	稲瀬 祐衣（マリンバ・打楽器奏者）	令和元年5月1日
特使	安土 真弓（ホルン奏者）	令和元年5月1日
	西居 厚（関西能美市の会会長）	平成31年4月1日
	地中 剛（東海能美市の会会長）	平成31年4月1日

地中剛さんに観光特使を委嘱

観光特使を4月1日付けで委嘱した、地中剛さん（上開発町出身）が5月7日、能美市役所を訪れ、井出市長から委嘱状が手渡されました。

地中さんは、今年2月に発足した東海能美市の会会長を務めています。委嘱状を受け取った地中さんは「素晴らしい環境や特産品がある能美市に足を運んでいただけるように、東海の方々に魅力を広めていきたい」と話しました。



西居厚さんに観光特使を委嘱

5月11日、大阪府で開かれた関西能美市の会第2回総会で、会長の西居厚さん（高坂・根上町出身）へ市長が観光特使の委嘱状を手渡しました。

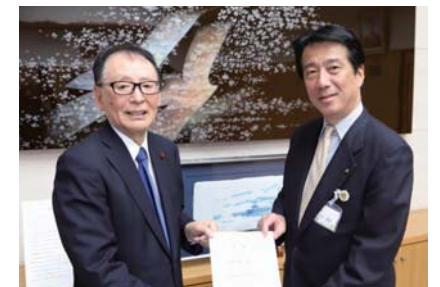
西居さんは「能美市には手取川や日本海、白山眺望など素晴らしい観光資源があります。これをどう生かすかが私たちの命題だと思います。一人でも多くの方に能美市に足を運んでいただけるよう努めます」と話しました。



武腰敏昭さんに観光大使を委嘱

5月15日、九谷焼作家で日本藝術院会員の武腰敏昭さん（寺井町）が市役所を訪れ、市長から観光大使の委嘱状が手渡されました。

市長は「市としては芸術や文化のレベルが高いことも発信していきたいと考えています」と期待を込め、武腰さんは「能美市が能美市らしさを発揮できるようになればいいと思います。このような立場になったからには、今まで以上にこの市の魅力をPRしていきたい」と話しました。



辰口中央児童館の完成をお祝い

4月25日、辰口中央児童館（倉重町）の竣工式が行われ、約100名が地域の子育て支援拠点の完成を祝いました。

式では各工事関係者に市長から感謝状が贈られました。また式典後には、辰口保育園児が児童館の完成を祝って、歌と踊りを披露しました。

児童館は辰口図書館、辰口保育園、のみでん広場と隣接した公共ゾーンに立地し、木造一部鉄筋コンクリート造り平屋建て、延べ床面積1323

平方メートル。木育をコンセプトとしており、構造材・仕上材に県産材を多用した、優しさと温もりのある建物です。施設内には、放課後児童クラブ室、図書室、研修室、集会室、プレイルーム、木育室を備えています。



あいさつする井出市長



木製の屋内遊具を配置した木育室



辰口中央児童館外観

ブルーミングロード完成をお祝い

4月21日、健康ロード（来丸町）で「ブルーミングロード～花開く道～」完成除幕式を行いました。式典会場には約400名が集まり、完成を記念して建てられた掲示板を除幕しました。この掲示板には、能美市にゆかりのある競歩選手のニュースを掲載します。

式典には先日50km競歩で日本記録を樹立した松が岡出身の鈴木雄介選手（富士通）をはじめ、リオデジャネイロオリンピックで50km競歩銅メダルを獲得した荒井広宙選手（富士通）、アジア大会で50km競歩銅メダルを獲得した丸尾知司選手（愛知製鋼）、アジア大会で20km銀メダルを獲得した山西利和選手（愛知製鋼）がゲストとしてお越しになり、除幕されました。



選手の登場シーンでは、式典に参加した市民や市内中学校陸上部の生徒から歓声が上がっていました。



コースの完成について、鈴木選手は「景観が良く、平坦で歩きやすいコースなので、市民の方はもちろん、県内の方や遠方の方にも使っていただきたい」と話しました。鈴木選手を指導していた内田隆幸コーチ（福岡町、愛知製鋼）は「能美市に練習用のコースができるという1つの夢が叶いました。ここから未来の競歩選手ができればいいと思います」と話しました。

旧辰口町議会議員で議長や副議長などの要職を歴任された西田圀夫さん（来丸町）が旭日単光章を受章されました。

西田さんは昭和44年から

西田圀夫さんに旭日単光章

昭和52年までの2期8年間および平成元年から平成13年までの3期12年間、通算20年の長きにわたり議会議員としてふるさとの発展に尽くされました。